

行政

- 一、自治体としての市と県の組織及機能の差異
- 二、官吏の服従義務を論し忠実の義務との関係

刑法

- 一、第三十五条を論評すへし
- 二、第一九九条を論評すへし

民法

- 一、登記せざる不動産の効力を論ず
- 二、債務の承継を論ず

財政

- 一、我が国の国税体系を論ず
- 二、減債基金制度を論ず

国際公法

- 一、船舶の敵性を論ず
- 二、紛争の解決方法を論ず

経済

- 一、資本主と企業者の異同を論し彼等の財貨の生産上及び分配上の関係に論及せよ
- 二、物価を下落せしむる為めには通貨を縮小せずして寧ろ之を増加し生産を起すへしと論ずるものあり其説の当否を論評せよ

刑事訴訟法

- 一、訴訟能力を論ずへし
- 二、公判の準備手続を説明すへし

820 各科高等試験問題

〔法学新報〕第34卷10(393)号 大正13年10月8日

○各科高等試験問題 去月施行せられたる各種高等試験問題左の如し

△行政科高等試験

憲法

- 一、我立憲政体に於ける特色
- 二、二院制度に於ける貴族院の意義

## 民事訴訟法

- 一、訴訟代理人と補佐人との区別を説明すへし
- 二、本訴と反訴との関係を論ずへし

## 商法

- 一、小切手の為替手形と異なる点を挙げて之れを説明すへし
- 二、海陸運送人の責任の異同を説明すへし

△法律第五十二号に依る試験問題

## 憲法

- 一、君主の不可侵と國務大臣の副署との関係を論じ國務大臣は違憲と思惟する勅令に副署するを拒むことを得るや否やに付説明すへし
- 二、三權分立の主義は如何なる程度に於て我國の憲法の上に採用せらるゝや

## 民法

- 一、過失の本質及其種類を説明せよ
- 二、物權的請求權とは何そや

## 商法

- 一、支配人の権限と船長との権限の異同を説明すへし
- 二、株式会社に於ける現物出資を論ずへし

## 刑法

- 一、正当防衛（緊急防衛）の要件を説明すへし
- 二、名誉毀損罪の要件を説明すへし

## 民事訴訟法

- 一、妨訴抗弁を説明すへし

- 二、控訴と附帯控訴との異同を説明すへし

## 刑事訴訟法

- 一、刑事訴訟法の時に關する効力を説明すへし
- 二、裁判の取消及変更を説明すへし

## 國際私法

- 一、二重国籍者に適用すべき本國法如何
- 二、權利能力の準拠法を述べよ

## 行政法

- 一、自治行政に關する國家の監督を論ず
- 二、公用徵收の性質を論ず

## 國際公法

- 一、領事裁判權を論ず
- 二、商船の乗員を俘虜と為し得べき場合を論ず

## 經濟

- 一、地代決定の法則（リカルドの學說）を説明せよ
- 二、保險の經濟上の意義如何

△司法科試験問題

## 憲法

- 一、裁判所の法令審査權を説明せよ
- 二、日本臣民は營業の自由を有するや。命令を以て營業に對する制限を定むることを得るや

## 民法

- 一、條件の成否未定の間に於ける條件附法律行為の効力如何
- 二、債權者の遲滯を説明すへし

商法

- 一、株式讓渡人の責任を論すへし
- 二、物権的有価証券の効力を論すへし

刑法

- 一、中止犯の要件を説明すへし
- 二、強盜致死罪の要件を説明すへし

民事訴訟法

- 一、訴訟に係る権利関係か共同訴訟人に対し合一にのみ確定すべき場合を説明すへし
- 二、訴訟上の和解の性質及其の効力を説明すへし

刑事訴訟法

- 一、裁判権と管轄権との差異を説明すへし
- 二、自由心証主義を説明して証拠の制限に関する規定との関係に論及すへし

国際私法

- 一、外国法の適用を誤りたる判決に対して上告を為し得べきか
- 二、外国人か我国に於て為す婚姻の方式は何れの法律に従ふべきか

国際公法

- 一、外国使節の治外法権を説明すへし
- 二、本国軍艦の護送を受くる中立国船舶に対する臨検を論す

行政法

- 一、官吏の義務違反の行為に因て生したる損害の賠償を論す
- 二、産業組合を論す

經濟

- 一、通貨の分量と物価との関係を論す
- 二、各省大臣の性質及権限を論す